セットアップガイド

ColorEdge® CS270

カラーマネージメント液晶モニター

重要

ご使用前には必ず使用上の注意、このセットアップガイドおよび取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。このセットアップガイドは大切に保管してください。

00N0L917A2
(U.M-SUGCS270-JA)

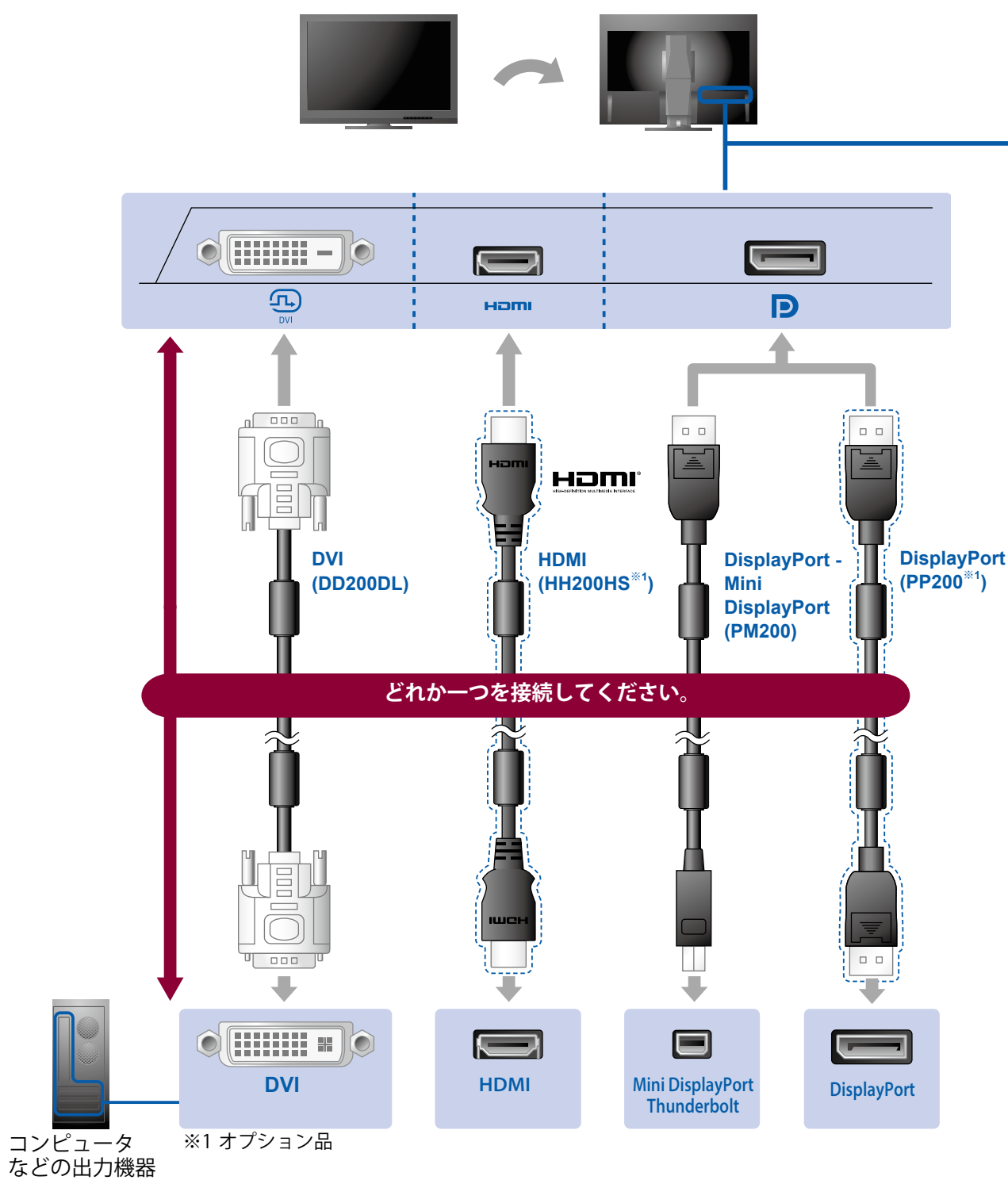
1 パッケージ内容の確認

次のものがすべて入っているか確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがある場合は、販売店またはEIZOサポートにご連絡ください。

・モニター	・ケーブルホルダー
・スタンドベース	・セットアップガイド（本紙、裏面に保証書を含みます）
・DD200DL デジタル信号（DVI Dual Link）ケーブル	・使用上の注意／お客様ご相談窓口のご案内
・PM200 デジタル信号（Mini DisplayPort）ケーブル	・スタンド組立方法
・MD-C93 EIZO USBケーブル	・EIZO LCDユーティリティディスク（CD-ROM、取扱説明書を含みます）
・電源コードおよび二芯アダプタ ※ 出荷時は電源コードに二芯アダプタが装着されています	

2 接続

ケーブル類が正しく差し込まれているかご確認ください。

1. 信号ケーブル

2. USBケーブル

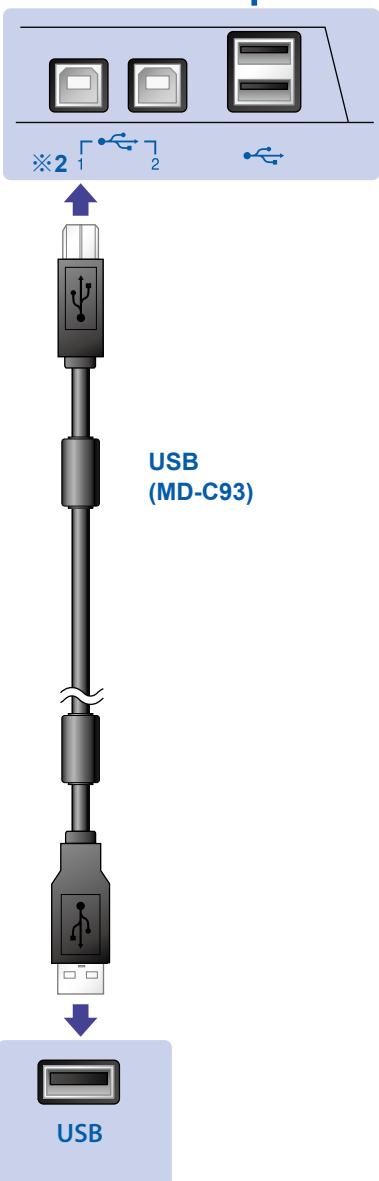
USBケーブルはキャリブレーションをおこなうために必要です。必ず接続してください。

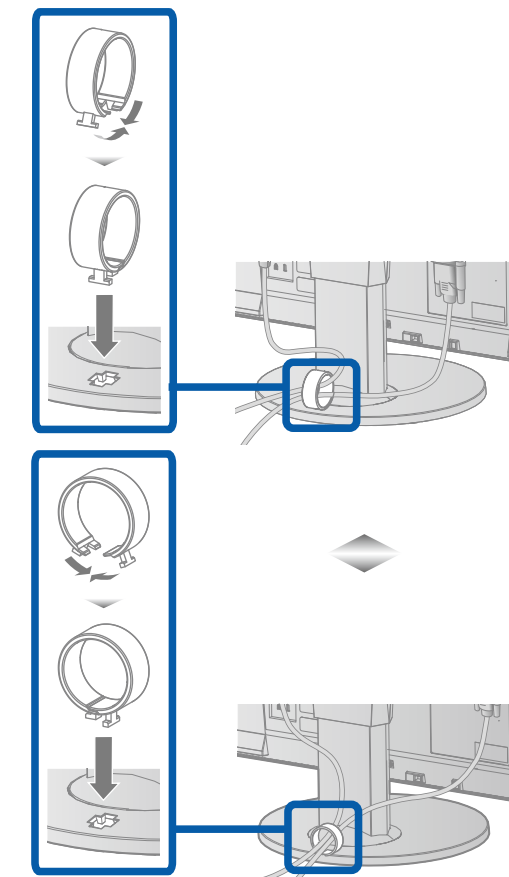
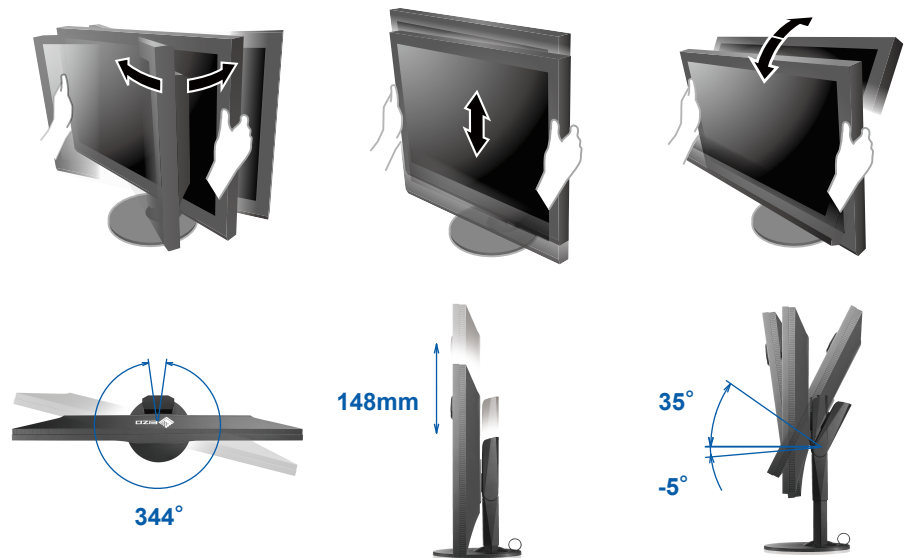
3. 電源コード

4. ホルダー

ケーブルホルダーを使用するとケーブルがすっきりまとまります。

コンピュータなどの出力機器

※1 オプション品

※2 初期設定ではUSBアップストリームポート2が無効です。ポート1をご使用ください。設定を変更するには、モニターの取扱説明書を参照してください。

※3 電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、アースリード（緑）を必ず接地してください。

3 高さ、角度の調整

回転させて、モニターの向きを変えることができます。

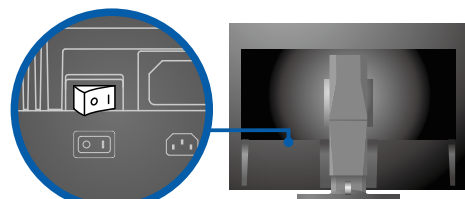
上下に昇降させることができます。
※ 動かしにくい場合は、両手でモニターの上面から下方向へ押してください。

モニターを上向きにすることができます。

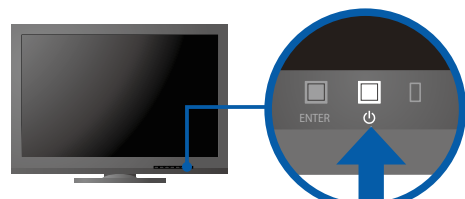
ストッパーはなく、無段階で調整が可能です。
※ご購入当初は、動きが硬いため少し強めに動かしてください。

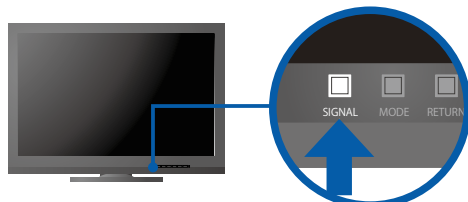
4 画面の表示

1. 主電源スイッチ

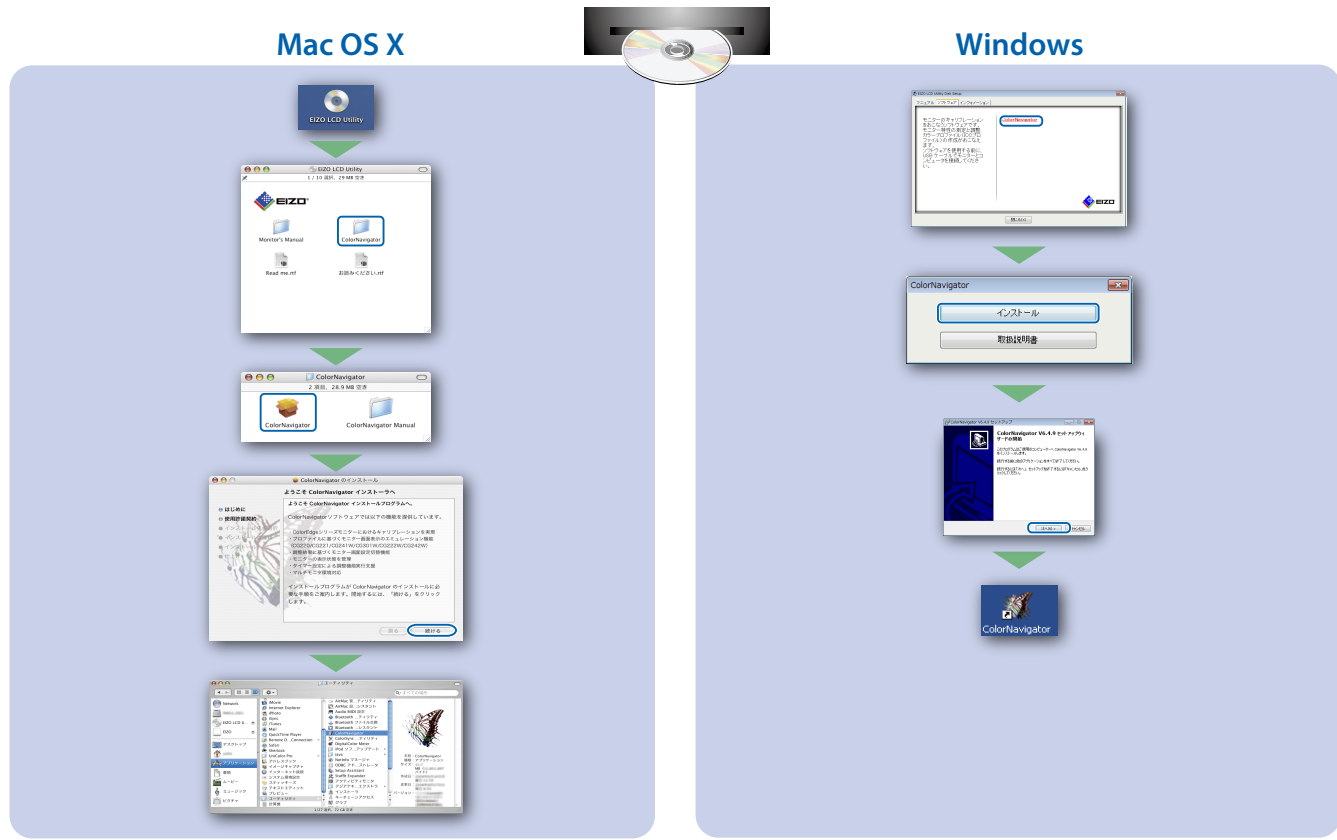
主電源が入っていることをご確認ください。出荷時はオンです。

○：オフ、I：オン

2. 電源ボタン

使用時に押して電源を入れてください。
モニターの電源を入れた後に、コンピュータの電源を入れてください。

3. 入力信号の選択

画面が表示されない場合は、SIGNALボタンを押して入力信号を切り替えてください。

4. 推奨解像度

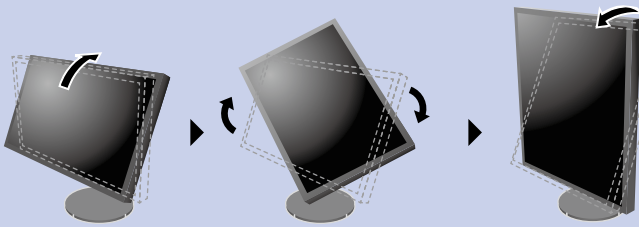
裏に続く

5 ColorNavigator 6のインストール

CD-ROMの内容と概要

付属のCD-ROMには、調整用のソフトウェア、取扱説明書が含まれています。各項目の起動方法や参照方法はディスク内のReadmeja.txtまたは「お読みください」を参照してください。

内容	概要
Readmeja.txtまたは「お読みください」ファイル	
ColorNavigator 6	モニター特性の測定と調整、ICCプロファイル（for Windows）、Apple ColorSyncプロファイル（for Macintosh）の作成がおこなえるソフトウェアです。 （モニターとコンピュータをUSBケーブルで接続する必要があります。）
モニターの取扱説明書（PDFファイル）	

縦表示方法

1. ⏻を押して電源を切ります。
2. ケーブルホルダーからケーブルを外し、各コネクタからケーブルを外します。
3. モニターを最も高い位置まで上げ、モニターを上向き（チルト）にしてから時計回りに90°回転させます。
4. 本紙の表面を参照して、ケーブルを接続します。
5. ケーブルホルダーにケーブルを収納します。
6. ⏻を押して電源を入れます。

注意点
- ケーブル類が正しく差し込まれているかご確認ください。

参考
- モニターを縦表示するためには、お使いのコンピュータの設定が必要です。詳細は当社Webサイトを参照してください。

http://www.eizo.co.jp/i/rotation/

- モニターを縦表示にした場合、調整メニューの向きも変更することができます。詳細は、モニターの取扱説明書（CD-ROM内）を参照してください。

こちらのWebサイトでは、ユーザー登録や、ご購入製品を便利に使う情報をお届けしています。

お買い上げいただきましたお客様へより充実したサポートをお届けするため、下記アドレスにアクセスし、ユーザー登録をお願いいたします。

http://www.eizo.co.jp/39

画面が表示されないときは

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、EIZOコンタクトセンターまたはEIZOサポートにご相談ください。

症状		原因と対処方法
画面が表示されない	電源ランプが点灯しない	• 電源コードは正しく接続されていますか。 • 主電源を入れてください。 • ⏻を押してください。 • 主電源を切り、数分後にもう一度電源を入れてみてください。
	電源ランプが点灯：青色	• 調整メニューの「ブライトネス」、「ゲイン」の各調整値を上げてみてください。
	電源ランプが点灯：橙色	• SIGNALで入力信号を切り替えてみてください。 • マウス、キーボードを操作してみてください。 • コンピュータの電源は入っていますか。
	電源ランプが点滅：橙色、青色	• DisplayPort / HDMI接続している機器に問題があります。問題を解決し、モニターの電源を入れ直してみてください。詳細は、出力機器の取扱説明書を参照してください。
次のようなメッセージが表示される この表示はモニターが正常に機能していても、信号が正しく入力されないときに表示されます。	信号が入力されていない場合の表示です。 例： 入力信号無し DisplayPort fH: 0.0kHz fV: 0.0Hz 入力信号を確認してください。	• コンピュータによっては電源を入れても信号がすぐに出力されないため、左のような画面が表示されることがあります。 • コンピュータの電源は入っていますか。 • 信号ケーブルは正しく接続されていますか。 • SIGNALで入力信号を切り替えてみてください。
	例： 入力信号エラー DVI デジタル fD: 135.0MHz fH: 79.9kHz fV: 75.0Hz 入力信号を確認してください。	• 入力されている信号が周波数仕様範囲外であることを示す表示です。範囲外の周波数はマゼンタで表示されます。 • コンピュータの設定が、この製品で表示できる解像度、垂直走査周波数になっていますか。 • コンピュータを再起動してみてください。 • グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な設定に変更してください。詳細はグラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。 fD：ドットクロック fH：水平走査周波数 fV：垂直走査周波数

保証書

この保証書は所定事項を記入して効力を発しますので、必ず製造番号（S/N）、お名前、ご住所、電話番号、お買い上げ年月日、販売店名をご記入ください。また、購入日がわかる書類（レシートなど）とともに保管してください。

保証期間	お買い上げの日より**5年間かつ製品使用時間が30,000時間以内**
製品名 **CS270**	製造番号（S/N） 製造番号は、本体の背面部のラベル上に表示されている8桁の番号です。例）S/N 12345678
フリガナ お名前　　　　様	お買い上げ年月日　　年　　月　　日
ご住所　〒	販売店の住所、店名、TEL、担当者
TEL　（　　）	

保証規定

1. 本製品の取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合、無料にて故障箇所の修理または交換をさせていただきますので、保証書を添えて販売店またはEIZOサポートまでお申しつけください。
2. 保証期間内でも次のような場合には、有償修理とさせていただきます。
   - 保証書のご提示がない場合
   - 保証書の所定事項が未記入、または字句が書き換えられている場合
   - 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
   - お買い上げの後の輸送・移動・落下などによる故障及び損傷
   - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧などの外部要因に起因する故障及び損傷
   - 車両・船舶などに搭載された場合に生じる故障及び損傷
   - 電池の液漏れによる故障及び損傷
   - 液晶パネル、バックライトの経年劣化（輝度の変化、色の変化、輝度と色の均一性の変化、焼き付き、欠点の増加など）
   - センサーの経年劣化
   - 外装品（液晶パネルの表面を含む）の損傷、変色、劣化
   - 付属品（リモコン、ケーブル、取扱説明書など）の交換
   - 当社指定の消耗品（電池、スイッチ/ボタン/レバー類、回転部など）
   - 技術革新などにより製品に互換性がなくなった場合
3. 保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
4. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
   ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。なお、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は販売店またはEIZOサポートまでお問い合わせください。
   ※ 補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

初版　2015年5月　Printed in Japan.